

2018年 7月

編集 広報委員会

発行責任者 理事会

生活クラブ生活協同組合

〒524-0044

滋賀県守山市古高町110番地8

TEL 077-514-2028 組合員数2,172名



生活クラブの記事が掲載されています！

滋賀県内でよく見かけるフリーペーパーや、大津市が発行している子育てハンドブックに生活クラブの記事が掲載されています。手にとった方は、チェックしてみてくださいね♪

おいしくて安全な食材の宅配。安心をお届けします!

生活クラブ生活協同組合
安心できるお肉をお届けしたいママが気になる安全な豚子豚みももや、食品添加物などの独自の選別や、トウモロコシがもたらす健康に育ったお肉や野菜も、添加物をなるべく使わず、素材のおいしさを生かしたものを届けたい。

0120-285-204
守山市古高町110番地8

子育てハンドブック 大津っ子
"出生届や転居届を提出する際、大津市内の役場で配布されます。大津市のHPにも載っています!"

ピースママ
Peace mom
滋賀の子育て中のママには、お馬り深みのフリーペーパー、児童館や子育て支援センターなどに置いてあります。

子育てハンドブック 大津っ子

生活クラブなら!

自然にこだわり、国産にこだわります。

生活クラブ
0120-285-204

春の仲間づくりキャンペーン 終了しました

春の仲間づくりキャンペーンが、6月末で終了しました。

6/20現在、新しい仲間が194名増えました!

現在2,172名です!!

シャボン玉フォーラム in 北海道に 参加しました!!



シャボン玉フォーラムは、毎年石けん運動ネットワーク参加団体が持ち回りで開催する全国集会です。今年も、5月12日・13日の2日に渡り北海道で開催され、生活クラブ滋賀からは2名の理事が参加しました。そのレポートをご紹介します!



今年のシャボン玉フォーラムは、生活クラブ北海道が受け入れ団体で、初日の基調講演、交流会、二日目の分科会を企画。生活クラブ北海道には石けん運動委員会があり、様々な活動が行われていました。全国から集まった何十年と石けん運動をしてきた方達とのおしゃべりはつきません。行政へのアプローチから石けん専門のクリーニング店を作った話、二日目の分科会では「フイーピラの森」と名付けられた、生活クラブ北海道が所有する森を見学しました。この日は一日雨がしとしと降り続きましたが、およそ2時間かけて動植物観察しながら森を歩きました。「森は海の恋人」漁業の町古平町と一緒に森づくりを進め、牧草地だったところが16年目の今、木が育ちあるべき森の姿に還りつつありました。毎月2回札幌から2時間かけて森プロジェクトの組合員が通い活動を続けているそうです。組合員の力を合わせてこんなこともできるのだと、新しい発見と滋賀での活動のヒント、やっぱり石けんだよな!と、確信を得られました。出会う人みなキラキラしていたのも印象的でした。

びわ湖のある滋賀での私たちの毎日暮らし方を、石けんを軸にたくさんの組合員と考えていきたいと思います。四季の移り変わりを感じたり、空を見上げてみたり、気持ち良い風を感じたり、森の中で一日過ごしたり、子どもたちを野山に連れ出してみたり、川遊びして魚捕まえたり、そんな体験を重ねながら石けんを当たり前にする暮らしが広がっていくといいな。

石けん運動50周年に向け、びわ湖環境委員会パワーアップしていきます!

(びわ湖環境委員会 秋久保)

生活クラブ北海道は、一年以上かけてフォーラムの計画準備をされていて、組合員のパワーやチームワークの良さ、楽しそうに活動されているのが印象的でした。組合員の力が合わされば、こんなに色々な活動ができるのだと思いました。そして何より北海道という地を愛しているというのが伝わってきました。

基調講演の北海道の自然を守ろうと活動されている方々のお話では、「開発反対!」ではなく「自然を残すことに賛成、守ろう」という方が人は受け入れやすく、活動に周りを巻き込みやすいと感じ、これからの滋賀での活動のヒントをもらえました。

また、人間は目の前から見えなくなると考えないことが多いが、これを流したらどうなるか、排水口の向こう側をイメージできるようにすれば何かが変わるという言葉が心に響きました。まずは、身近な家庭の中からできる、肌にもお財布にも環境にも優しく、楽なせっけん生活を伝えてもっと広めたいと思いました。

分科会では北海道の先住民族であるアイヌ民族の文化についても知ることができました。自然の恵みに感謝し、必要以上に食料を採取せず、他の生き物のために残す。神なる魚「鮭」を運んでくれる川を神聖な存在と考え、川を汚すことはしないという考え方に感動しました。

今のわたしたちの暮らしは便利の反面、自然と切り離された生活が増えてきている気がします。今こそ一人一人が自然に感謝し、その循環の中で生きているという気持ちで、暮らしを少しずつでも見直せば、変わることはあるはずです。

私たちの暮らす滋賀は琵琶湖があり、せっけん運動の始まりの地です。

子どもたちと一緒に琵琶湖やそこに恵みをもたらす森に触れ合いたい。もっと滋賀のことを知って好きになりたい。せっけんを入りに、自然豊かな環境を子供たちに繋げていけるような活動を組合員と共に楽しみながらしていきたいです。

(びわ湖環境委員会 鈴木)

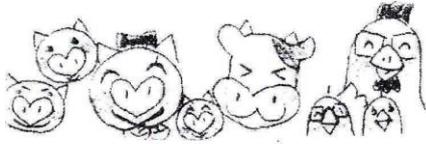
☆さざなみ ぎもん・お悩みズバツと解決コーナー☆

こんなご意見が寄せられました！

生活クラブへの質問や、お悩みを募集しています！

※切り取って、配送担当にお渡しください

さざなみ ぎもん・お悩みズバツと解決コーナー・Q&A 質問用紙
食べるカタログ以外のカタログから見購入し「ニコとか」
あまりありません…。キレイになるカタログも興味があり
\待ってるよ〜♡/ まずは、言せたいことには難しいです。
サンプルなどがあると良いのですかね。



お名前 (山田 爽美)

A: ご意見ありがとうございます！残念ながら現時点でサンプルはないので、理事会で検討して、生産者交流会などができるかどうか検討していきますね。

お悩みズバツと解決コーナーでは、質問だけではなく、このようなご意見なども

お待ちしております♪どしどしお寄せくださいね〜\(^o^)/

☆「6月号の化学物質は下水処理場、浄化槽でどのくらい除去されるか？」について

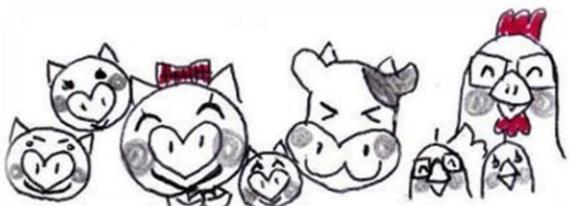
では、びわ湖環境委員会で調べ、あらためて回答をしていくことになりました！

生活クラブへの質問や、お悩みを募集しています！

※切り取って、配送担当にお渡しください

さざなみ ぎもん・お悩みズバツと解決コーナー・Q&A 質問用紙

\待ってるよ〜♡/



お名前 ()

さざなみにお名前を掲載してよろしいですか？ (はい ・ いいえ)



2018年 7月 スケジュール案内



日	月	火	水	木	金	土
7/1 げなげな市 (信楽プロジェクト)	2	3 リフレッシュツアー 委員会	4 法子の井戸端会議 (実行委員会)	5 料理教室 (消費委員会)	6	7
8	9 びわ湖環境 委員会	10 NON-GM 委員会 北野学区会	11 NO-NUKES 委員会	12 消費委員会	13 『日本と再生』鑑賞会 (NO-NUKES 委員会)	14
15	16	17 和邇学区会	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27 満月マルシェ (理事会)	28
29	30 理事会	31 湖南学区会				

編集後記

2018年もう半ばを過ぎ、もうすぐ七夕ですね。
(ちなみ�に、一年の真ん中にあたまのはり)

七夕といえば、見た年長の息子が、二歳の時に保育園で書いてきた短冊の言葉を思い出す。まだ字が書けないので、先生が息子の

書いたことを代筆してくれていたのですが、そこにはこう書いてありました。「いつもうれしくてありがとう。」とっさに思い付いた言葉でしょうか。願ひ事ではありませんが(笑)、息子の素直な気持ちのようでした。何だかじんわりと温かい気持ちになったと同時に、へえ、子どもって、こんな事考えてるんや!と、感動したことを覚えていてます。子どもは、いつも「今を全力で生きて、また後でそうだと、生きてみて、ただそれだけで本当は嬉しーいことなんだ。以来、ことあるごとに思い出す大切な言葉

なので、二年前から広報委員として、なごなみの編集に参加させていただきましたが、理事としての任期を終え、今月号が最後となりました。本当にありがとうございました。いつも編集にご参加しました。いつも編集後記を楽しみにしていただいていた。なごな、関わってくれたすべての皆さまに感謝申し上げます。 松領真由美



広報委員メンバー募集中! (さざなみ編集やイベントの取材など)

お気軽にセンターまでお問合せください!